

平成22年10月

平成22年決算特別委員会

事業評価シート

(事前・最終評価)

確定版

多摩市議会 決算特別委員会

※ 本年度の事業評価については、昨年までの取り組みを踏まえ、評価対象を10事業に絞り込み、評価項目を4項目に、評価基準を6段階とするなどの改善を行うとともに、事後評価もしやすくしました。さらに、点数だけでは示しきれない評価の観点を重視し、評価コメントの充実を図りました。

目次

○ 事業評価表（6段階）	1
○ 事業評価シート（サンプル）	2
○ 事業評価レーダーチャート一覧	4
○ 事業評価シート	8

No.	事業名	款	所管	ページ
1	学校跡地恒久活用施設検討事業	総務費	企画課	8
2	心身障がい者（児）通所訓練等事業	民生費	障害福祉課	26
3	いきがいデイサービス事業	民生費	高齢支援課	44
4	子ども家庭支援センター運営事業	民生費	子育て支援課	62
5	生活保護費	民生費	生活福祉課	80
6	せいせき多摩川花火大会補助事業	商工費	経済観光課	98
7	グリーンライブセンター管理運営経費	土木費	みどりと環境課	116
8	就学援助費	教育費	学校支援課	134
9	図書館運営事業	教育費	図書館	152
10	学校給食センター運営事業	教育費	学校給食センター	170

※ 事業ごとに下記の会派順に掲載しています。（括弧内は会派委員数）

- ① 日本共産党（5人）
- ② 公明党（3人）
- ③ 改革ゆいの会（3人）
- ④ 自民党（4人）
- ⑤ 生活者ネット・無所属の会（3人）
- ⑥ 民主党TAMA（3人）
- ⑦ あおぞら（1人）
- ⑧ 日月会（1人）
- ⑨ みどり改革クラブ（1人）

平成22年決算特別委員会 事業評価表（6段階評価）

事業名	共産(5)	公明(3)	ゆい(3)	自民(4)	ネ・無(3)	民主(3)	あお(1)	日月(1)	みどり(1)	平均	
1 学校跡地恒久活用施設検討事業	事前全体評価	4	4	4	5	5	4	3	3	5	4.25
	最終全体評価	4	4	3	5	5	4	4	3	5	4.17
	今後の方向性	4	4	4	4	5	4	4	3	4	4.08
2 心身障がい者(児)通所訓練等事業	事前全体評価	5	4	5	4	5	4	4	4	4	4.46
	最終全体評価	5	4	5	4	5	4	4	4	4	4.46
	今後の方向性	4	4	5	5	5	4	4	5	4	4.46
3 いきがいデイサービス事業	事前全体評価	4	3	4	4	3	3	4	3	4	3.58
	最終全体評価	4	3	4	4	3	3	4	3	4	3.58
	今後の方向性	4	4	4	4	2	2	4	3	4	3.46
4 子ども家庭支援センター運営事業	事前全体評価	5	4	4	4	5	5	5	5	4	4.54
	最終全体評価	5	4	4	4	5	5	5	5	4	4.54
	今後の方向性	6	4	4	4	5	4	5	5	4	4.63
5 生活保護費	事前全体評価	5	4	5	3	5	4	5	5	4	4.38
	最終全体評価	5	4	4	3	5	4	5	5	4	4.25
	今後の方向性	6	4	4	4	5	4	5	5	4	4.63
6 せいせき多摩川花火大会補助事業	事前全体評価	4	4	4	4	4	3	4	2	3	3.75
	最終全体評価	4	4	3	4	4	3	4	3	3	3.67
	今後の方向性	4	4	4	4	4	3	4	4	3	3.83
7 グリーンライブセンター管理運営経費	事前全体評価	3	2	4	3	3	3	3	3	3	3.00
	最終全体評価	4	2	4	3	3	3	3	3	3	3.21
	今後の方向性	4	2	4	3	3	1	4	3	4	3.04
8 就学援助費	事前全体評価	5	3	5	4	5	4	5	4	4	4.38
	最終全体評価	5	3	5	4	5	4	4	4	4	4.33
	今後の方向性	4	3	4	4	4	4	4	4	4	3.88
9 図書館運営事業	事前全体評価	5	3	5	5	4	5	4	4	4	4.50
	最終全体評価	4	3	5	5	4	5	4	4	4	4.29
	今後の方向性	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.00
10 学校給食センター運営事業	事前全体評価	4	3	4	3	4	4	4	3	4	3.67
	最終全体評価	4	3	4	3	4	3	3	3	3	3.46
	今後の方向性	4	4	4	4	4	4	3	3	4	3.92

※ 「共産」＝日本共産党、「公明」＝公明党、「ゆい」＝改革ゆいの会、「自民」＝自民党、「ネ・無」＝生活者ネット・無所属の会、「民主」＝民主党TAMA、「あお」＝あおぞら、「日月」＝日月会、「みどり」＝みどり改革クラブ(会派名の後の数字は、議長及び監査委員を除く委員数)。

※ 評価基準については、事業評価シート(サンプル)をご覧ください。

※ 平均の数値は、各会派の評価点に会派委員数を乗じて、全委員数(24名)で除したものです。

平成22年決算特別委員会 事業評価レーダーチャート一覧

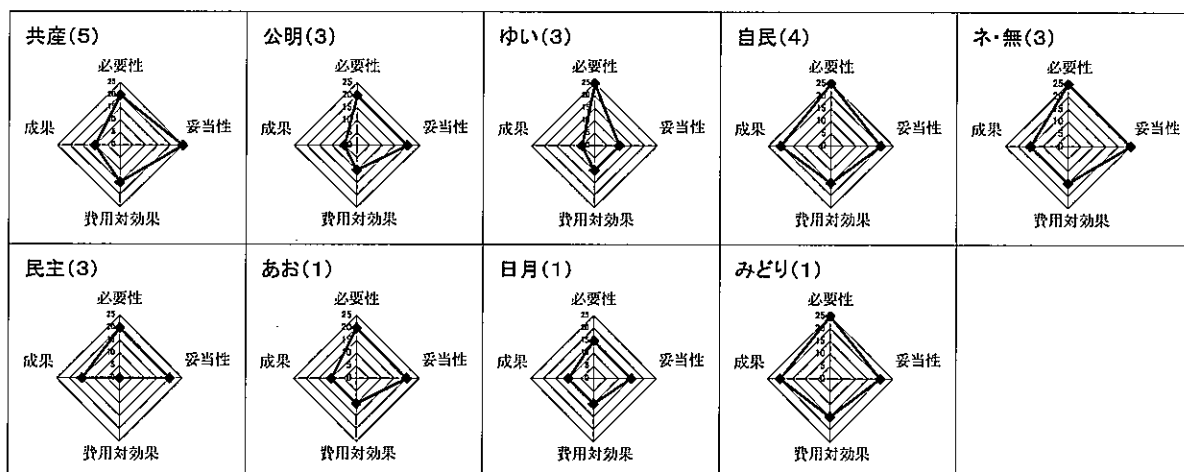
※ 評価対象となった全10事業の、最終項目別評価レーダーチャートを掲載しました。

※ 「共産」=日本共産党、「公明」=公明党、「ゆい」=改革ゆいの会、「自民」=自民党、「ネ・無」=生活者ネット・無所属の会、「民主」=民主党TAMA、「あお」=あおぞら、「日月」=日月会、「みどり」=みどり改革クラブ(会派名の後の数字は、議長及び監査委員を除く委員数)。

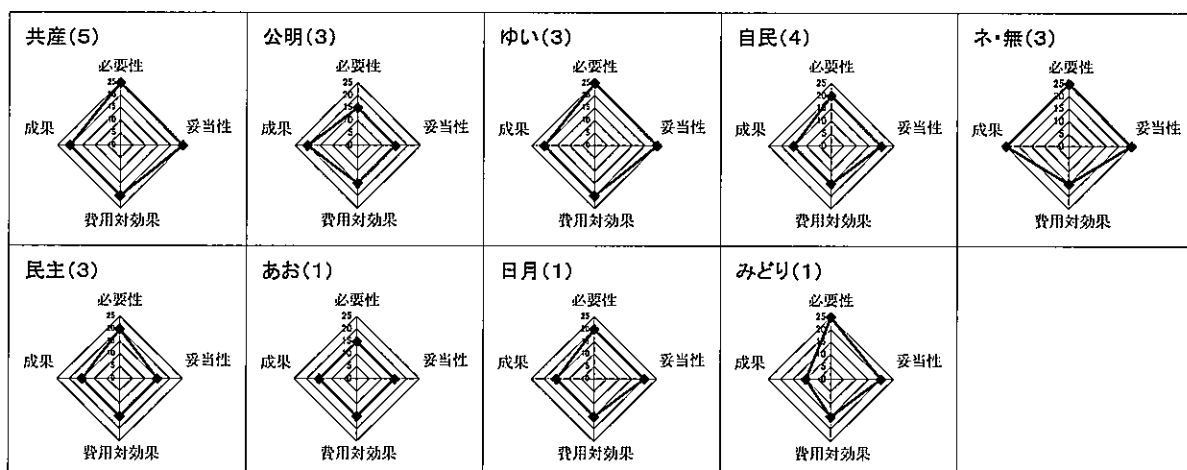
※ 評価点は、4項目について6段階(0・5・10・15・20・25)とし、100点法を用いています。

※ 評価の詳細については、各事業評価シートをご覧ください。

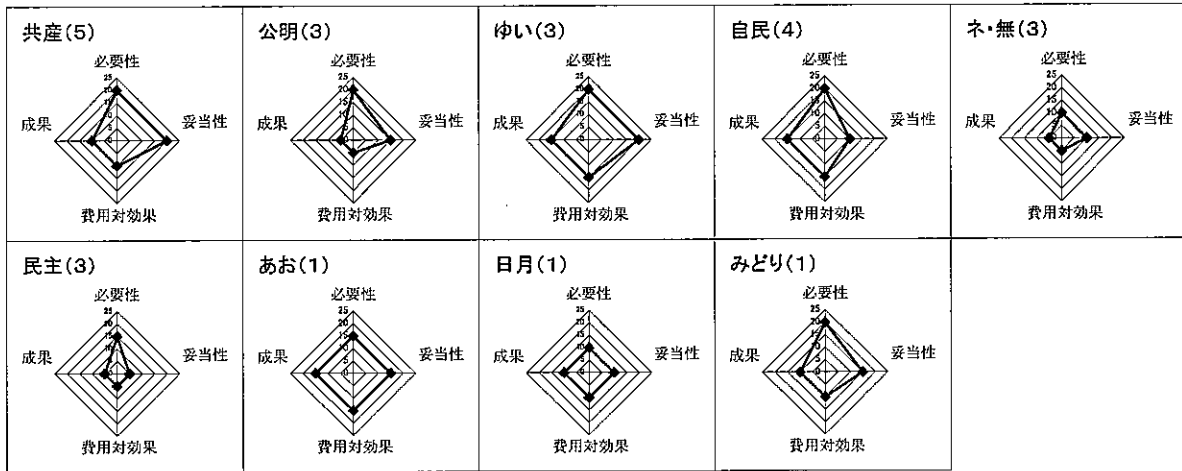
1 学校跡地恒久活用施設検討事業



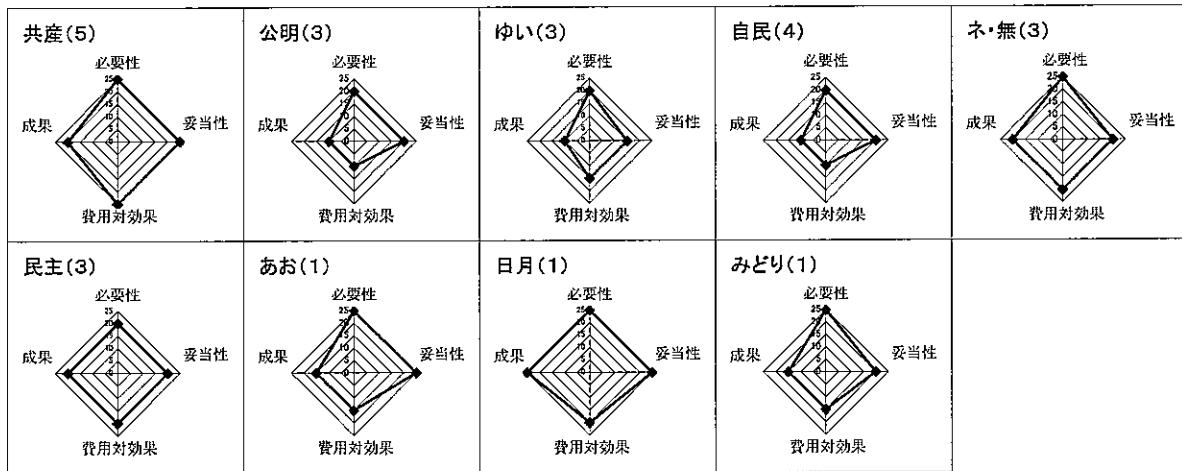
2 心身障がい者(児)通所訓練等事業



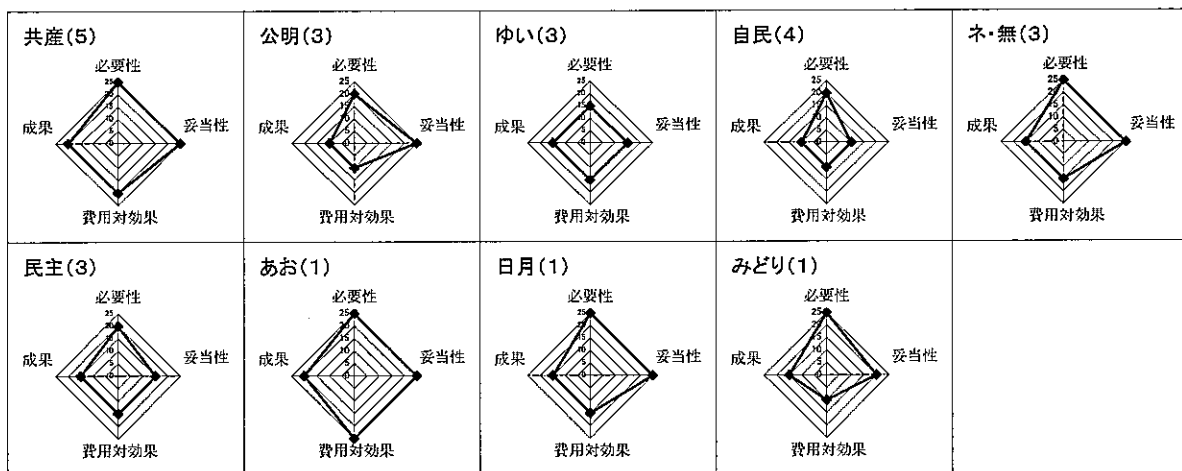
3 いきがいデイサービス事業



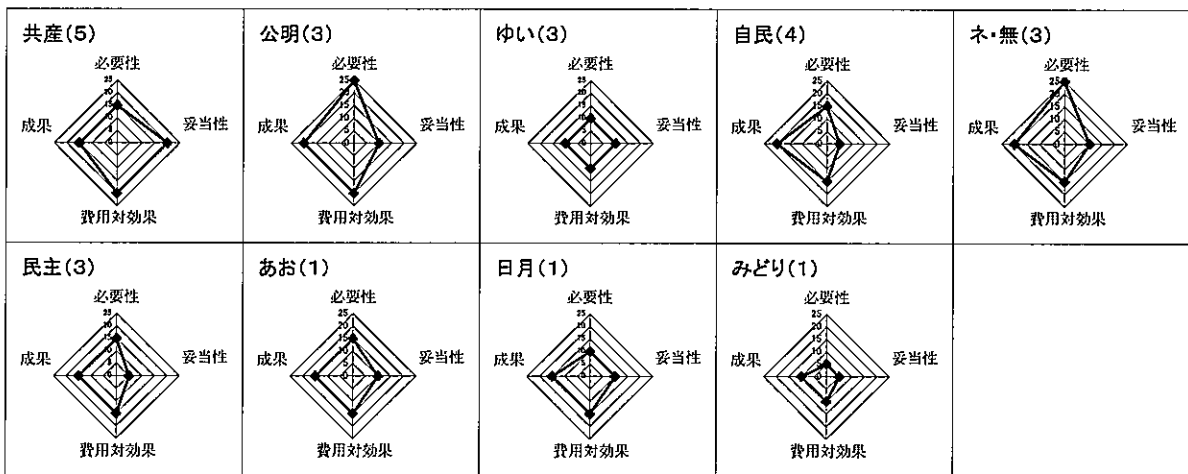
4 子ども家庭支援センター運営事業



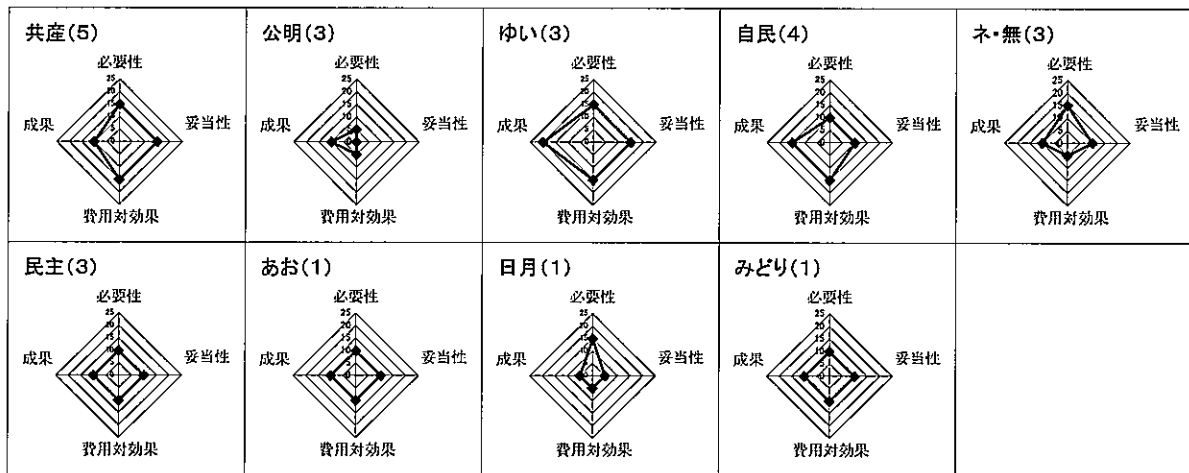
5 生活保護費



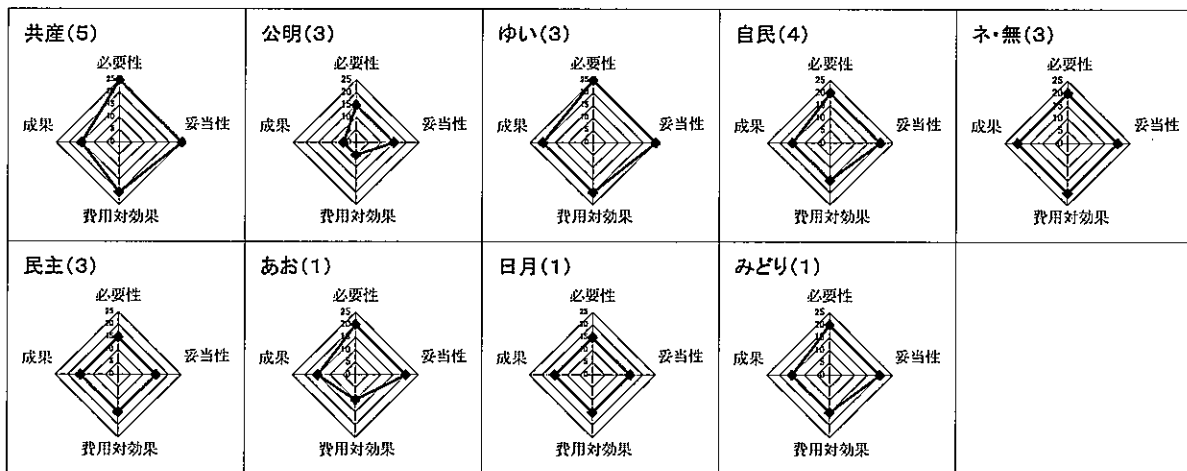
6 せいせき多摩川花火大会補助事業



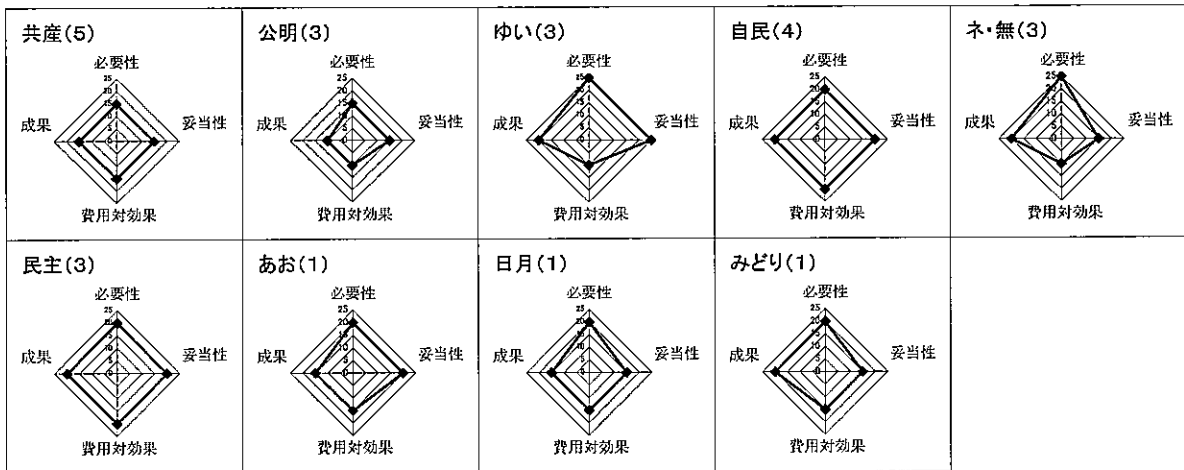
7 グリーンライブセンター管理運営経費



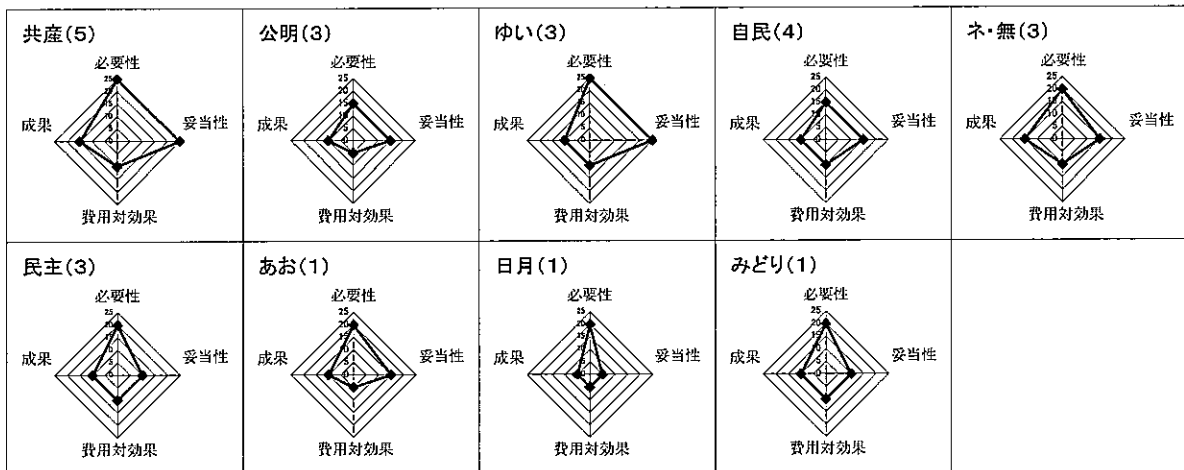
8 就学援助費



9. 図書館運営事業



10 学校給食センター運営事業



平成22年決算特別委員会 事業評価シート(事前)

会派名： 日本共産党

No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188

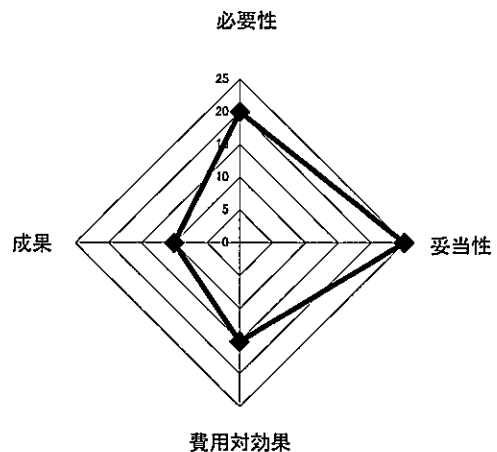
1 事前項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	○ 20	学校跡地の活用に当たって今何が求められているのか、何をしなければいけないのか、市民の要望は多様である。将来の街づくりにも応じられるゆとりある計画も市民の願いである。
(2)妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(25点) ②妥当性が高い(20点) ③どちらかといえば妥当性が高い(15点) ④どちらかといえば妥当性が低い(10点) ⑤妥当性が低い(5点) ⑥妥当性がない(0点)	○ 25	市民の貴重な財産の恒久活用に当たっては、市が責任を持って市民の要望を聞くとともに、全市民が喜ぶ街づくりの観点でしっかりとした活用の検討を行わなければならない。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	○ 15	福祉施設の設置や、一部民間活用がおこなわれているが、パブリックコメントなどでの市民の声が十分に反映されているとは思えない。
(4)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	○ 10	民間への資産運用の方向が先行しているように伺える。市民活動の拠点としての学校跡地の検討も積極的に進めるべきである。

2 事前全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76~99点
	4 おおむね適正である	51~75点
	3 問題がある	26~50点
	2 かなり問題がある	1~25点
	1 不適正である	0点
		70

判定理由(200字以内)
福祉施設の設置や民間への資産運用といった取り組みは進められているが、市民の様々な文化・スポーツ活動への取り組みが弱い。

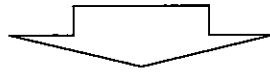


事前評価レーダーチャート

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(最終)

会派名： 日本共産党

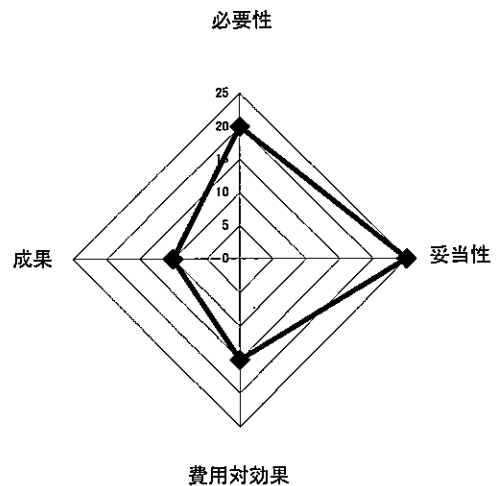
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188



3 最終項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	20	25	15	10

※評価基準等は、事前評価と同じ



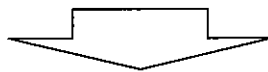
最終評価レーダーチャート

4 最終全体評価

評価	評価基準	合計評価点	
4	6 きわめて良好である	100点	70
	5 良好である	76~99点	
	4 おおむね適正である	51~75点	
	3 問題がある	26~50点	
	2 かなり問題がある	1~25点	
	1 不適正である	0点	

5 最終評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況、評価の補足・修正理由など(300字以内)
 新たな学校跡地については暫定活用は行なわないとの方針ではあるが、それだけに、恒久活用方針は市民の意向をしっかりとらえて迅速に進めなければならない事を確認した。



6 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など(400字以内)
4	6 拡充する	市民の貴重な財産である学校跡地を巡っては10年以上にわたる様々な市民要望が寄せられてきたにもかかわらず、ようやく北貝取小学校跡地が「市民活動の拠点」として恒久活用方針が決められただけで、実現には至っていない。西落合中学校跡地の暫定的図書館本館や西永山中学校跡地の福祉の拠点としての活用はあるが、目立つのは南落合小学校跡地や竜ヶ峰小学校跡地などの「借地」や「売却」など、資産活用としての取り組みである。団塊の世代を先頭にした元気な高齢者が地域でさまざまな活動をいきいきとできるような街づくりのためにも、学校跡地を活用した、市民活動の支援体制は緊急の課題とも言える。市民活動の拠点の場所は1校ではなく複数校設定すべきである。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(事前)

会派名： 公明党

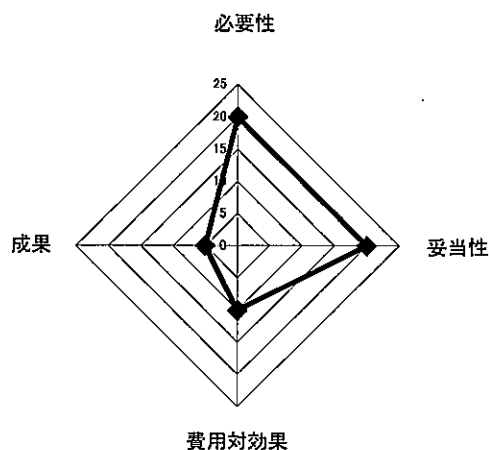
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188

1 事前項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	○ 20	跡地は市民の貴重な財産であり、有効利用に対する市民のニーズは高い。
(2)妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(25点) ②妥当性が高い(20点) ③どちらかといえば妥当性が高い(15点) ④どちらかといえば妥当性が低い(10点) ⑤妥当性が低い(5点) ⑥妥当性がない(0点)	○ 20	市民の参画は必要だが、市の普通財産であり、市が責任を持って行うことは当然である。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	○ 10	住民への配慮のあまり、高コスト化の傾向がある。
(4)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	○ 5	多くの跡地が生まれているのに、決定の進捗が遅い。

2 事前全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	55
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	



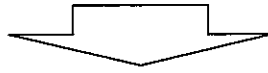
事前評価レーダーチャート

判定理由(200字以内)
跡地利用の、方向付け、決定のシステム化が必要。

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(最終)

会派名： 公明党

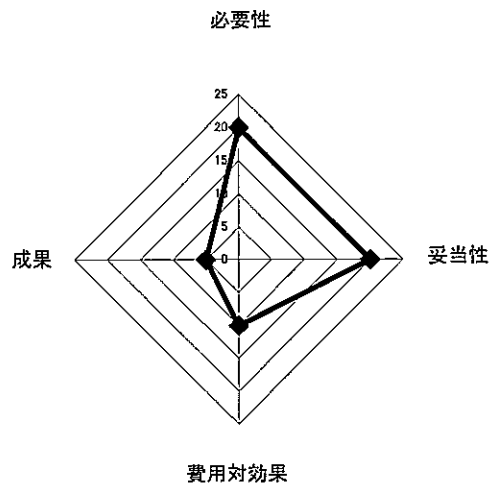
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188



3 最終項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	20	20	10	5

※評価基準等は、事前評価と同じ



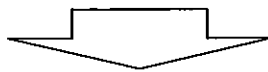
最終評価レーダーチャート

4 最終全体評価

評価	評価基準	合計評価点	
4	6 きわめて良好である	100点	55
	5 良好である	76~99点	
	4 おおむね適正である	51~75点	
	3 問題がある	26~50点	
	2 かなり問題がある	1~25点	
	1 不適正である	0点	

5 最終評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況、評価の補足・修正理由など(300字以内)
10年以上にもわたる、暫定利用の継続は、十分な環境整備が出来ないことや、利用者に既得権意識を生むなど、さまざまな弊害を生んでいる。早期に暫定利用の解消を求める。今後発生する跡地についても早急な対策が求められる。



6 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など(400字以内)
4	6 拡充する	本件について、利用者ニーズ、地域ニーズ、市民全体ニーズが絡み合っている。十分な意見聴取は必要だが、最終的には市民全体のニーズに沿って行うべきこと、貴重な資源の活用が、市政の将来を大きく左右する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(事前)

会派名：改革ゆいの会

No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188

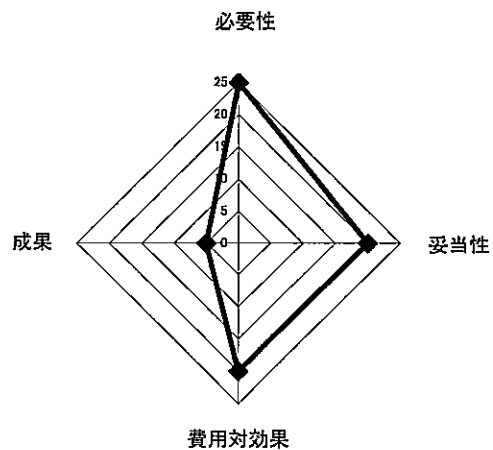
1 事前項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ○ ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	25	
(2)妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(25点) ○ ②妥当性が高い(20点) ③どちらかといえば妥当性が高い(15点) ④どちらかといえば妥当性が低い(10点) ⑤妥当性が低い(5点) ⑥妥当性がない(0点)	20	
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ○ ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	20	
(4)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ○ ⑥成果がない(0点)	5	

2 事前全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

判定理由(200字以内)

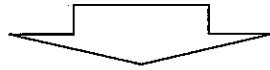


事前評価レーダーチャート

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(最終)

会派名：改革ゆいの会

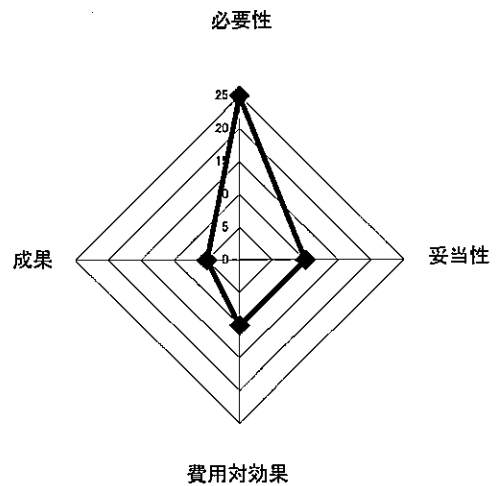
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188



3 最終項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	25	10	10	5

※評価基準等は、事前評価と同じ



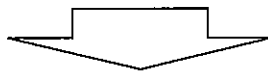
最終評価レーダーチャート

4 最終全体評価

評価	評価基準	合計評価点	
3	6 きわめて良好である	100点	50
	5 良好である	76~99点	
	4 おおむね適正である	51~75点	
	3 問題がある	26~50点	
	2 かなり問題がある	1~25点	
	1 不適正である	0点	

5 最終評価コメント

<p>決算審査における確認事項、市をとりまく状況、評価の補足・修正理由など(300字以内)</p> <p>平成21年度における検討事項は、旧竜ヶ峰小学校跡地の売却のみを先行しているが、最低価格の設定額には問題あり。</p>



6 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など(400字以内)
4	6 拡充する	再検討の必要がある。今後の学校跡地恒久活用検討事業は、第5次総合計画に組み入れ、市民意見を反映した具体的計画として進めるべきだ。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(事前)

会派名： 自民党

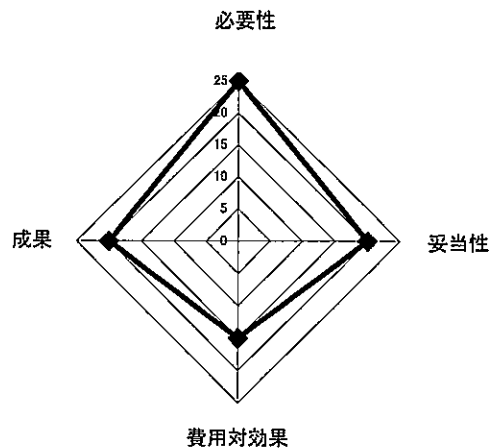
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188

1 事前項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	○ 25	新たな公共施設に生まれ変わるからこそ、真の市民ニーズと言える。
(2)妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(25点) ②妥当性が高い(20点) ③どちらかといえば妥当性が高い(15点) ④どちらかといえば妥当性が低い(10点) ⑤妥当性が低い(5点) ⑥妥当性がない(0点)	○ 20	市がリードして改革するべきである。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	○ 15	
(4)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	○ 20	もっとスピードアップして成果をあげることが大切である。

2 事前全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76~99点
	4 おおむね適正である	51~75点
	3 問題がある	26~50点
	2 かなり問題がある	1~25点
	1 不適正である	0点
		80



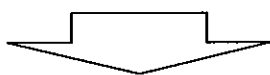
事前評価レーダーチャート

判定理由(200字以内)
学校跡地施設の新たな活用方法を見出すことは、市政刷新の本丸である。

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(最終)

会派名： 自民党

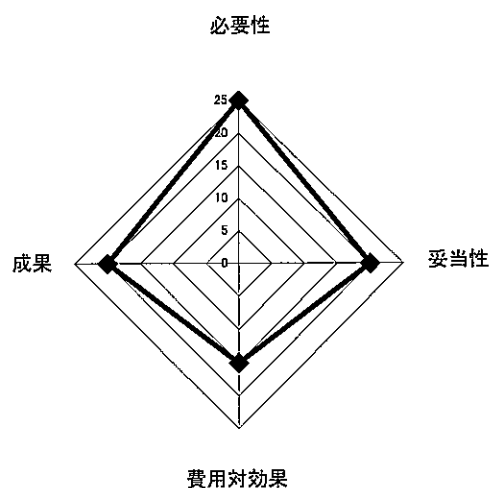
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188



3 最終項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	25	20	15	20

※評価基準等は、事前評価と同じ



最終評価レーダーチャート

4 最終全体評価

評価	評価基準	合計評価点	
5	6 きわめて良好である	100点	80
	5 良好である	76~99点	
	4 おおむね適正である	51~75点	
	3 問題がある	26~50点	
	2 かなり問題がある	1~25点	
	1 不適正である	0点	

5 最終評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況、評価の補足・修正理由など(300字以内)



6 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など(400字以内)
4	6 拡充する	学校跡地施設を含めた公的資産の活用に対するアレルギーが、この事業全体の進捗度合いを遅くしている。財源の深刻さを踏まえうえて、市民のための新たな活用転換をもっと前向きに議論すべきときといえる。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(事前)

会派名：生活者ネット・無所属の会

No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188

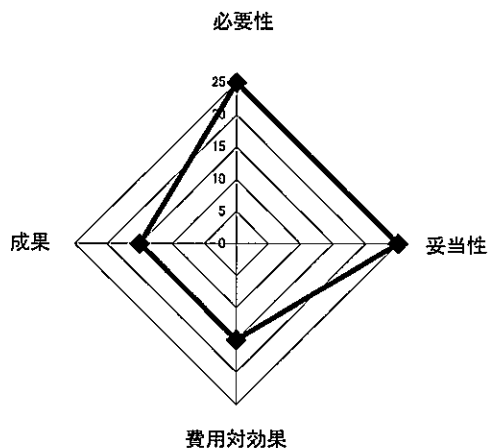
1 事前項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	○ 25	市民の財産である学校跡地を、長期的な展望をもって最大限に活かす方策を講じるのは、市としての責務である。
(2)妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(25点) ②妥当性が高い(20点) ③どちらかといえば妥当性が高い(15点) ④どちらかといえば妥当性が低い(10点) ⑤妥当性が低い(5点) ⑥妥当性がない(0点)	○ 25	外部の知見を借りるにせよ、主体が市であるのは当然である。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	 ○ 15	
(4)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	 ○ 15	

2 事前全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

判定理由(200字以内)
長期的視点を持つての施設活用の検討がなされている。現在利用している市民への説明も、一定はなされている。

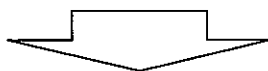


事前評価レーダーチャート

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(最終)

会派名：生活者ネット・無所属の会

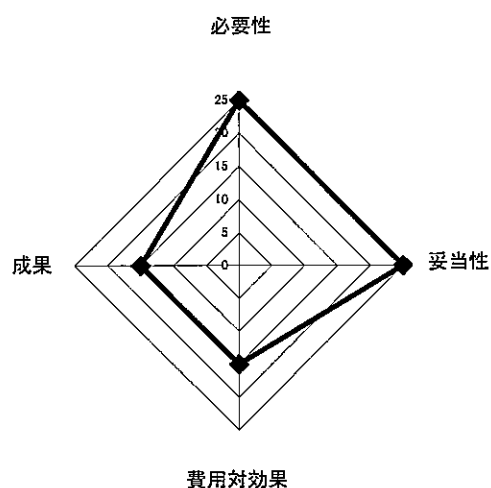
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188



3 最終項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	25	25	15	15

※評価基準等は、事前評価と同じ



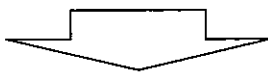
最終評価レーダーチャート

4 最終全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76~99点
	4 おおむね適正である	51~75点
	3 問題がある	26~50点
	2 かなり問題がある	1~25点
	1 不適正である	0点
		80

5 最終評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況、評価の補足・修正理由など(300字以内)



6 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など(400字以内)
5	6 拡充する	現状の方針のまま、今後閉校になる学校も含めて速やかに恒久活用を実現すること。特に西永山に関して言えばNPOによる市民サービスの拠点でもあり利用環境を整備するためにも早急な恒久活用を目指してほしい。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(事前)

会派名： 民主党TAMA

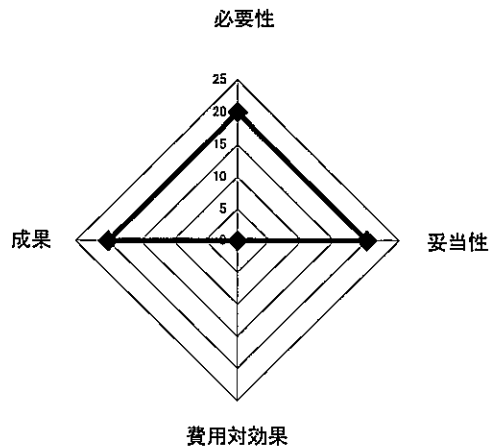
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188

1 事前項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	○ 20	今後発生する跡地の活用も含めて、対応を考える必要がある。廃校施設を活動に使いたいとする市民のニーズは低くない。廃校後、何の活用もせずに放置している状況であれば市民理解は得られない。
(2)妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(25点) ②妥当性が高い(20点) ③どちらかといえば妥当性が高い(15点) ④どちらかといえば妥当性が低い(10点) ⑤妥当性が低い(5点) ⑥妥当性がない(0点)	○ 20	個別の市民ニーズを把握しながらも、全市的に大局的な観点から活用方針を検討していく必要があるため、行政が行う妥当性はある。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	 ○ 0	費用対効果の測定は難しい。
(4)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	○ 20	学校跡地恒久活用方針の見直しに取り組んだことは評価できる。

2 事前全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	60
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	



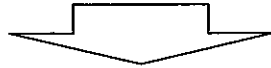
事前評価レーダーチャート

判定理由(200字以内)
2004年に策定した恒久活用方針について、状況変化を踏まえ見直しを行ったことは評価するが、方針を今後具体化するところでどのように取り組んでいくのが問われていく。費用対効果そのものは本事業で測定することは難しいと判断し「効果がない」とした。

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(最終)

会派名： 民主党TAMA

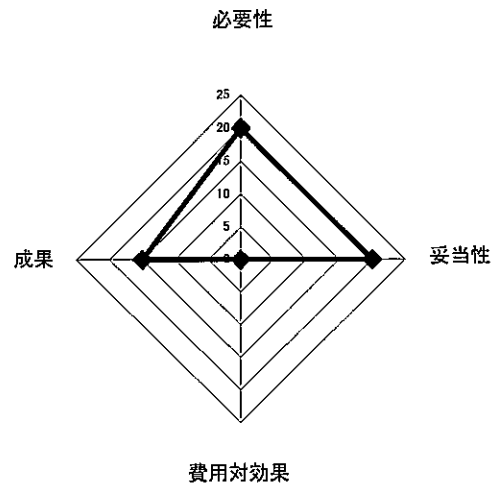
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188



3 最終項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	20	20	0	15

※評価基準等は、事前評価と同じ



4 最終全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76~99点
	4 おおむね適正である	51~75点
	3 問題がある	26~50点
	2 かなり問題がある	1~25点
	1 不適正である	0点
		55

5 最終評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況、評価の補足・修正理由など(300字以内)
旧竜ヶ峰小学校跡地に関わることに以外に、他の跡地利用についての積極的な取り組み検討が明らかにはならなかった。



6 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など(400字以内)
4	6 拡充する	例えばニュータウン建替えに伴う仮設住宅用地としての活用や、民間への売却なども含めた財政面や住民ニーズを考えた積極的な方針の検討がより必要。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(事前)

会派名： あおぞら

No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188

1 事前項目別評価

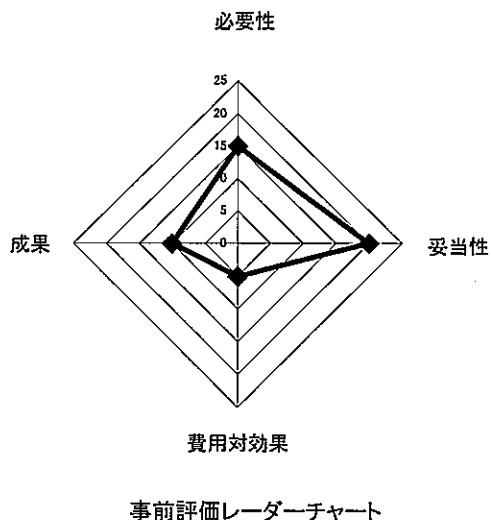
評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	○ 15	市民共通の財産を、有効に活用することは行政が行う大切な責務であると思う。
(2)妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(25点) ②妥当性が高い(20点) ③どちらかといえば妥当性が高い(15点) ④どちらかといえば妥当性が低い(10点) ⑤妥当性が低い(5点) ⑥妥当性がない(0点)	○ 20	市民共通の財産は、市が責任を持って有効活用し、また、維持管理することを他に任せることはできない。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	 ○ 5	診断書では、現行の恒久活用方針を生かすことによって効率的な方針の見直しを図ると確認しているが、コストの面では更に見直しを。
(4)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	 ○ 10	21年度は、活用方針の見直しに取組まれたので成果に繋がらなかったのでしょうか。

2 事前全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76~99点
	4 おおむね適正である	51~75点
	3 問題がある	26~50点
	2 かなり問題がある	1~25点
	1 不適正である	0点
		50

判定理由(200字以内)

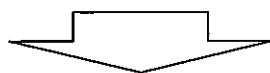
見直した恒久活用方針の実現は、平成22年度以降になるということなので、21年度は、評価3である。是非22年度は成果を出して欲しいと思います。



平成22年決算特別委員会 事業評価シート(最終)

会派名： **あおぞら**

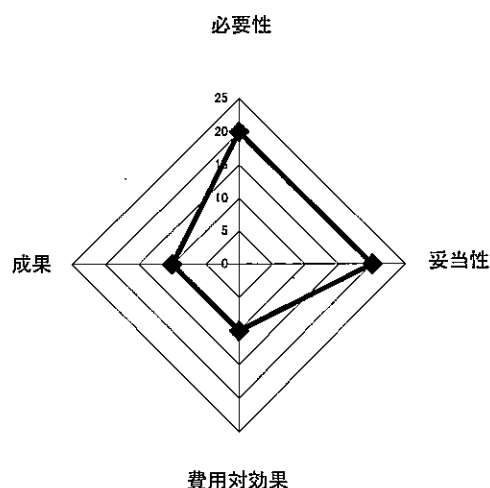
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188



3 最終項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	20	20	10	10

※評価基準等は、事前評価と同じ



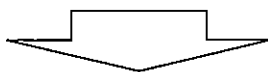
最終評価レーダーチャート

4 最終全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76~99点
	4 おおむね適正である	51~75点
	3 問題がある	26~50点
	2 かなり問題がある	1~25点
1 不適正である	0点	60

5 最終評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況、評価の補足・修正理由など(300字以内)
 決算特別委員会において、色々な質疑・答弁を参考にすると今までの実績なども加えられていたので、評価を見直しました。



6 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など(400字以内)
4	6 拡充する	21年度決算事業報告書では、恒久活用の見直し、旧竜ヶ峰小学校の必要な手続事務を行い、誘致計画(案)の決定をしました。しかし、現在、売却の方向は見えていますが、22年3月の時点では、どこまでの計画が立てられていたのでしょうか。売却後の計画は、ないのでしょうか。この地域には、具体的な計画がみられない。二小の建替えに竜小を利用することは考えられなかったのでしょうか。竜小を活用し、二小の一部の校舎を利用するなどしてもよいと考えます。プレハブを建てるのでしょうか、それとも土地を広げるのでしょうか。これは、教育委員会と行政との連携が大切だと思います。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
1 休止・廃止する		
改善し継続する		

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(事前)

会派名： 日月会

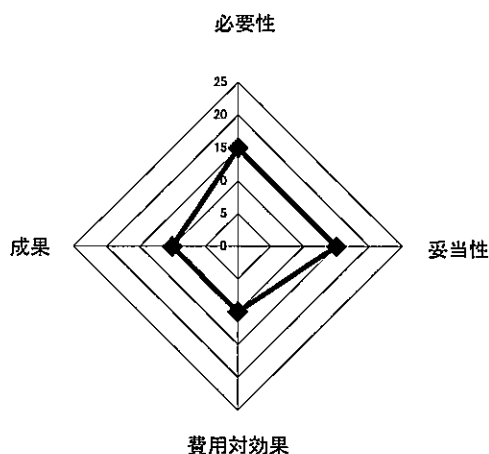
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188

1 事前項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ○ ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	15	
(2)妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(25点) ②妥当性が高い(20点) ③どちらかといえば妥当性が高い(15点) ○ ④どちらかといえば妥当性が低い(10点) ⑤妥当性が低い(5点) ⑥妥当性がない(0点)	15	
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ○ ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	10	
(4)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ○ ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	10	

2 事前全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	50
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	



事前評価レーダーチャート

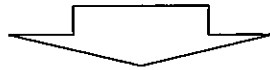
判定理由(200字以内)

市民共通の財産と捉えれば、資産の売却を含めた処分も必要なことであり、全体的なものとなるが、学校跡地活用というだけでは、地域的な活用に限定されている。このため、活用検討を市が行っていくメリットはあるが、市民が求めているところに合致しているか、いまだ市民主導による検討などを取り入れていくべきである。

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(最終)

会派名： 日月会

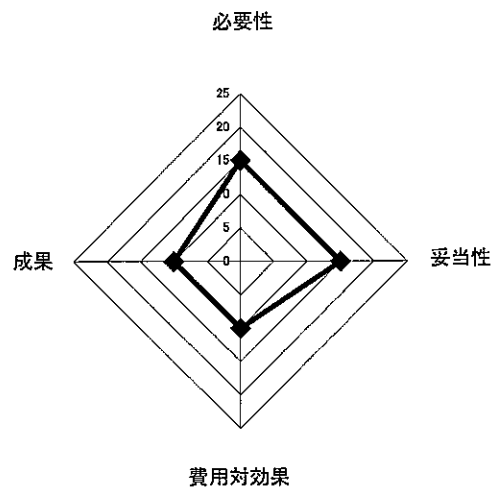
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188



3 最終項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	15	15	10	10

※評価基準等は、事前評価と同じ



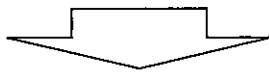
最終評価レーダーチャート

4 最終全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76~99点
	4 おおむね適正である	51~75点
	3 問題がある	26~50点
	2 かなり問題がある	1~25点
1 不適正である	0点	50

5 最終評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況、評価の補足・修正理由など(300字以内)



6 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など(400字以内)
3	6 拡充する	恒久活用方針に則った方向で整理がされているが、具体的な取り組みがわかりにくい。活用方針の検討については、市民参加の改善工夫など柔軟な対応を望みたい。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
1 休止・廃止する		
	見直しのうえ縮小する	

平成22年決算特別委員会 事業評価シート(事前)

会派名：みどり改革クラブ

No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188

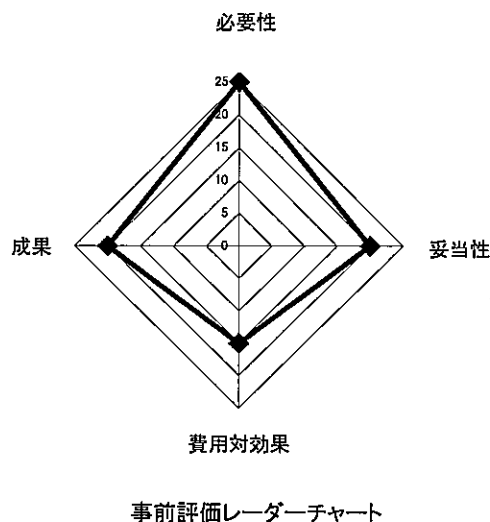
1 事前項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	○ 25	多摩市近隣市町村が財政支援団体に陥る中、多摩市が公共財産を有効に利用し財政強化を図ることは重要である。早急に対応の必要がある。
(2)妥当性 (市が行わなければならないか)	①きわめて妥当性が高い(25点) ②妥当性が高い(20点) ③どちらかといえば妥当性が高い(15点) ④どちらかといえば妥当性が低い(10点) ⑤妥当性が低い(5点) ⑥妥当性がない(0点)	○ 20	市の公共財産は市が基本計画に基づき対応するのが道理であり、不可欠である。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	○ 15	事業内容・支出の妥当性はあるが、全予算に対し、人件費の支出がおおよそ2倍にもなるが、その評価はどのようにするのか。
(4)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	○ 20	全てではないが、事業目標はほぼ達成したと考える。

2 事前全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

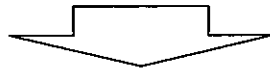
判定理由(200字以内)
竜ヶ峰小学校跡地については売却の道筋ができたことを評価する。但し他の学校跡地に関しては未だ、具体的な対応策が明確にされていないので、早急な継続対応が望まれる。



平成22年決算特別委員会 事業評価シート(最終)

会派名：みどり改革クラブ

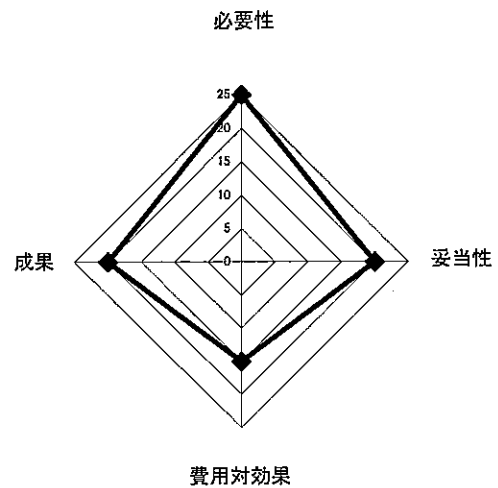
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	学校跡地恒久活用施設検討事業	188



3 最終項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	25	20	15	20

※評価基準等は、事前評価と同じ



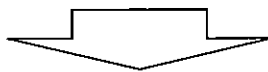
最終評価レーダーチャート

4 最終全体評価

評価	評価基準	合計評価点	
5	6 きわめて良好である	100点	80
	5 良好である	76~99点	
	4 おおむね適正である	51~75点	
	3 問題がある	26~50点	
	2 かなり問題がある	1~25点	
	1 不適正である	0点	

5 最終評価コメント

<p>決算審査における確認事項、市をとりまく状況、評価の補足・修正理由など(300字以内)</p> <p>事前評価とほぼ同様である。</p>
--



6 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など(400字以内)
4	6 拡充する	<p>竜ヶ峰小学校跡地に売却の道筋ができたことを評価する。これまでも旧南落合小学校での医療大学の開設、旧西永山中学校への高齢者用ホームの開設事業など、跡地利用に対し有効な方向性を導いている。困難な事業であるだけに早急の対応が望まれるが、他の跡地に対する具体的な対応策を明確にし、市民への裨益を考慮しながら継続対応して頂きたい。</p>
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		